

2025 年度事業報告書

公益財団法人 日本イタリア会館

1. 募金事業

法人維持会員は無し。

2026年3月末日現在の個人維持会員数は27名。

2. 公益事業活動

(1) 出版活動

個人維持会員および語学講座受講生を配布対象とする財団会報誌『コレンテ』は、2025年度中に12回発行した。web上でも一般公開している。(413、414、415、416、417、418、419、420、421、422、423、424号)

413号(2025年4月号)

- ・私のアマルコルド(前編) 入治彦
- ・ローマで過ごした2月の週末 深草真由子

414号(2025年5月号)

- ・私のアマルコルド(後編) 入治彦
- ・ローマで双子育児 浅田朋子

415号(2025年6月号)

- ・イタロ暁に死す 堤康德
- ・春のイタリアで放たれた2つの「ブーメラン」 山田晃裕

416号(2025年7月号)

- ・シチリア千一夜 逃げのびた女王たち 緋月まや
- ・予約の取れないイタリア館 杉栄子

417号(2025年8月号)

- ・イタリアげんぱつ紀行その8「再びOPEN GATEを逃す」 二宮大輔
- ・ヨーロッパという夢、そしてその未来 深草真由子

418号(2025年9月号)

- ・ローマで双子育児 浅田朋子
- ・ロダーリ愛好者によるイタリア式バール入門 竹田理乃

419号(2025年10月号)

- ・引き裂かれた世界と人間と 堤康德
- ・アルコールとスポーツの関係値(もとい可能性) 山田晃裕

420号(2025年11月号)

- ・塔の街の記憶: 白い女王と黒い羊 緋月まや
- ・「異形」の集合住宅から郊外を考える 二宮大輔

421号（2025年12月号）

- ・ アッシージの聖人フランチェスコとイタリア 深草真由子
- ・ 通訳ガイドの仕事について（1） 杉栄子

422号（2026年1月号）

- ・ ローマで双子育児 浅田朋子
- ・ いきなり飛び立つボローニャ里帰り留学 竹田理乃

423号（2026年2月号）

- ・ パニーニ社の“FIGURINE”：カルチョ文化を支えるビッグブランド 山田晃裕
- ・ ボローニャの語学学校クルトゥーラ・イタリアーナはこんな感じ 竹田理乃

424号（2026年3月号）

- ・ カノッサ城の静かなるカリスマ 緋月まや
- ・ スカンピアの独立系出版社 二宮大輔

（２） 教育活動

- ・ イタリア語クラス（受講生 3 名～）

4 月 7 日～	6 月 23 日	（春期講座）	京都本校・四条烏丸・梅田校	全 10 回	初級～上級
7 月 7 日～	9 月 22 日	（夏期講座）	京都本校・四条烏丸・梅田校	全 10 回	初級～上級
10 月 6 日～	12 月 15 日	（秋期講座）	京都本校・四条烏丸・梅田校	全 10 回	初級～上級
1 月 13 日～	3 月 23 日	（冬期講座）	京都本校・四条烏丸・梅田校	全 10 回	初級～上級

※いずれも本講座開講前に無料体験レッスンを実施した

2025年度クラスレッスンの受講生数は、前年度比9%の減少となった。

（カッコ内は対前年同期比）

	京都		大阪		合計	
	クラス	人数	クラス	人数	クラス	人数
春期講座	20	76 (107%)	2	8 (89%)	22	84 (105%)
夏期講座	18	63 (89%)	2	8 (100%)	20	71 (90%)
秋期講座	17	64 (89%)	2	7 (88%)	19	71 (89%)
冬期講座	14	52 (79%)	2	7 (88%)	16	59 (80%)
合 計	69	255 (91%)	8	30 (91%)	77	285 (91%)

- ・ イタリア語プライベートレッスン・グループレッスン（受講生 1 名～3 名）

随時開講 京都本校・梅田校 全 10 回 初級～上級

《過去5年の年度別プライベートレッスン・グループレッスン受講料収入の推移》

2021年度	6,627千円
2022年度	8,110千円
2023年度	6,491千円
2024年度	6,818千円
2025年度	7,667千円

・スペイン語・ポルトガル語・ラテン語講座

プライベート・グループレッスンを中心に京都本校で随時開講した。

(3) 文化活動

【講演会等】

本年度も京都・土曜クラスにおいて学期中の授業の1回分を特別講座として講演会を実施した。これは他クラスの受講生や一般の方も参加できるもので、ネットや新聞広報等で広く参加者を募集した。

<対面講座>

・イタリア語よもやま話 参加：計36名

2025年5月24日（土）、京都本校、講師：立元義弘（当館理事、京都外国語大学講師）

・カンツォーネ講習会 参加：計21名

2025年6月13日（金）、6月20日（金）、京都本校、講師：山本隆子（ソプラノ歌手）

・自転車から見たイタリア 参加：計18名

2025年6月28日（土）、京都本校、講師：谷口和久（当館スタッフ）

・イタリア語翻訳者の憂鬱、通訳者のジレンマ 参加：計27名

2025年7月19日（土）、京都本校、講師：二宮大輔（翻訳家）、杉栄子（当館語学講師）

・日本一のバリスタ、新たな挑戦 参加：計37名

2025年12月6日（土）、京都本校、講師：岡田彰宏（Okaffeオーナーバリスタ）

・イタリアの誕生3 参加：計31名

2026年2月14日（土）、京都本校、講師：天野恵（当館理事長、京都大学名誉教授）

(4) 資料室活動

2025 年度の資料貸出状況は以下のとおりである。

	書籍	DVD・ビデオ	CD	合計
2021 年度	269 (うち梅田 7)	100 (うち梅田 4)	22 (うち梅田 0)	391 (うち梅田 11)
2022 年度	254 (うち梅田 7)	87 (うち梅田 4)	9 (うち梅田 0)	350 (うち梅田 11)
2023 年度	155 (うち梅田 14)	50 (うち梅田 6)	2 (うち梅田 0)	207 (うち梅田 20)
2024 年度	183 (うち梅田 3)	51 (うち梅田 0)	3 (うち梅田 0)	237 (うち梅田 3)
2025 年度	128 (うち梅田 5)	54 (うち梅田 0)	4 (うち梅田 0)	186 (うち梅田 5)

(5) 留学支援活動

2025 年度は、5 名のうち 2 名が長期留学生だったため留学収入が増加した。

会計年度	留学生数	留学収入
2021 年度	0 名	0 千円
2022 年度	2 名	78 千円
2023 年度	10 名	898 千円
2024 年度	6 名	253 千円
2025 年度	5 名	614 千円

(6) 収益事業活動

2026 年 3 月末日時点のテナント・月極駐車場契約は別紙のとおり

(7) 公益活動事業のために現在賃借中の物件

2026 年 3 月末日時点

- ・大阪梅田校 大阪市北区梅田 1 丁目 11 番 4-800 号 大阪駅前第 4 ビル 8 階
73.86 平方メートル
貸主 株式会社スプリング・リーシング
- ・四条烏丸 京都市中京区東洞院通六角下ル御射山町 262 ウイングス京都
貸主 公益財団法人京都市男女共同参画推進協会
※平日夜間の語学講座において、教室を時間借している。

3. その他の活動

2025 年 5 月	プレゼンテーション&VR 体験通訳（大阪観光大学）
2025 年 8 月	京都観光通訳ガイド（個人グループ）
2025 年 8 月	ビジネス通訳（青土）
2025 年 10 月	イタリア・スペツィア市との友好都市調印式典通訳（泉佐野市）
2025 年 10 月	イタリア語スペルチェック（日本商標管理センター）
2025 年 11 月	京都・フィレンツェ姉妹都市提携 60 周年記念 語学&クイズイベント （kokoka 京都市国際交流会館）
2025 年 11 月	イタリアスタートアップ企業向けビジネス通訳
2025 年 11 月	ビジネス文書翻訳（伊藤佑ホールディングス）
2025 年 11 月	京都・フィレンツェ姉妹都市提携 60 周年記念フォーラム名義後援 （イタリア学会）
2025 年 12 月	作文翻訳業務（同志社国際高等学校）

4. 会館修繕等主要案件

<予算計上済主要案件>

・ 京都本校 LED 化工事（全館 LED 化完了）	2,563 千円
・ ホームページリニューアル	827 千円

<予算未計上主要案件>

・ PCA 会計ソフトクラウド契約（5 年）	934 千円
------------------------	--------

5. その他

2026 年 3 月 15 日で正職員 1 名退職したため、3 月末時点のスタッフ体制は以下の通りとなった。

- ・ 正社員 1 名、パートタイマー（事務）3 名、パートタイマー（清掃）2 名
（4 月 1 日よりパートタイマー（事務）1 名追加予定）

6. 2025 年度事業収支状況

(1) 事業損益

会費収入	174 千円
公益事業収入	20,407 千円
収益事業収入	33,365 千円
<u>その他収入</u>	<u>9 千円</u>
収入合計	53,955 千円 ①

公益事業費	14,293 千円
事業費	33,666 千円
<u>管理費</u>	<u>1,591 千円</u>
支出合計	49,550 千円 ②

①－② 4,405 千円 A

(2) 事業費の中でキャッシュフローがないもの

退職給付費用	1,125 千円
<u>減価償却費</u>	<u>6,868 千円</u>
支出合計	7,993 千円 B

(3) 実質キャッシュフロー

A+B キャッシュフロー増 12,398 千円